

平成23年度 高山村立高山中学校グランドデザイン

《学校目標》
自ら学び 高みゆく
 ～生徒自身が興味・関心・意欲をもって
 よりよい自分づくり・仲間づくりへの高まりを追い求めてゆく～

【生徒の姿】

- ・規範意識のある生徒が多い。
- ・授業や諸活動に誠実に取り組むことができる。
- ・挨拶や歌声を大切にしようとしている。
- ・無言清掃に積極的に取り組んでいる。
- ・聴き合い・語り合いの活動を通して、自分を表現する力が高まりつつある。
- ・生徒会の活動が活発に展開されている。
- ・創意工夫して取り組む姿勢がやや弱い。
- ・教科、領域、分野によって学力の定着に多少の差が見られる。
- ・家庭学習への取り組みに差が見られる。

【保護者・地域の姿】

- ・行事や生徒会・部活動等、学校教育に協力的である。
- ・PTA活動に協力的である。
- ・子どもの学力向上、安心・安全な学校づくりに期待している。
- ・健全な生徒の育成を願っている。
- ・村全体が中学校の教育活動に注目している。

めざす姿

学校：家庭・地域との連携を深め、地域に開かれた、信頼される学校づくり
 生徒：何事にも明るく積極的に関わり、自らを高めていく強い意志を持つ生徒
 相手を尊重し、けっして一人では生きられないことを自覚する生徒
 職員：生徒に対して常に真正面から向かい合うことのできる職員、職員集団
 生徒育成を第一義とし、日頃の具体的な取り組み・向かい合いを工夫・継続
 同僚性に満ち、互いを高め合う職員集団

今年度の重点活動

めざす姿に迫るための支援

基礎・基本を身につけ、連続的な学びができる自分づくり

- ◎授業活発（学力充実）
 - 基礎・基本の定着
 - ・「分かる」実感が持てる授業
 - ・課題が明確な授業
 - ・「聴く」姿勢づくり
 - ・自分の思いを「はっきり話す」
 - 学力の保障
 - ・少人数学習・TT指導・特別支援体制
 - ・『高みゆく』の時間（月1回）（2週1回）での基礎学習
 - ・NRTによる学力の分析を生かした指導
- ◎読書黙考
 - 朝読書を通して、落ち着いた一日の始まり
 - 美しい日本語に気づき、語彙を豊かにし、じっくりと物事を考える
 - ・前、後期読書旬間
- ◎郷土愛着
 - 「総合」の時間を中心とした、^{ふるさと}「故郷高山村と私」の学習
 - キャリア教育の充実
 - ・目的意識のある進路設計
 - ・職場体験学習の推進
 - ・故郷たかやまデー

→紅葉祭・中学生議会ででの発表
- ◎清掃無言
 - 『無言・気づきの清掃』による自己の世界の耕し

お互いを尊重し合える仲間づくり

- ◎挨拶愛語
 - 広い心でたくさんの人との関わりを持つ
 - 人間関係づくり・コミュニケーション能力の育成
- ◎歌声響合
 - 歌声を通して伸び伸びと表現する生徒の育成
 - 学級・学年での歌声づくり

→音楽会・響け僕らの歌声集会以での発表
- ◎人権尊重
 - 「友達憲章」を基盤とした豊かな人間性の育成
 - ・前、後期人権教育強調月間
 - 豊かな感受性・人権感覚の育成、適切な判断ができる生徒の育成
 - 所属感・存在感のある学級づくり
 - Q-Uによる集団分析とその対応
- ◎自尊感情の醸成
 - 授業を通しての生徒理解とカウンセリング
 - 学習を通しての成功体験
- ◎規範意識に支えられた集団づくり
 - 節度ある・メリハリのある生活
 - ・時間・言葉遣い・物の扱い
 - ・「静と動」のバランス
- ◎集団生活を向上させる生徒会活動
 - 生徒会スローガン
 - 「Link～つなごうみんなの心と心～」の実践
 - 常時活動の充実
 - 自分と向き合える活動

信頼される学校づくり

- ◎安全な学校
 - 危機管理の充実
 - 登下校時の安全指導
 - 個人情報保護
- ◎PTAとの連携
 - PTA各種事業の推進
 - 参観日での発信
- ◎学級だより、学年だより、学校だより、HPによる情報の発信
- ◎学校自己評価の実施と公表
- ◎小・中の連携
 - 小・中合同教職員会の実施
 - 小・中交換授業参観等の研修
- ◎地域行事への積極的参加
- ◎職員の研修・研鑽・評価

共通認識で進めたい取り組み

- ☆不適応生徒への指導・支援の向上
- ☆学力向上の取り組み（授業改善・家庭学習の充実）
- ☆個に寄り添った生徒・生活指導と問題行動の未然防止
- ☆基本的な生活習慣を向上させる指導の充実

